

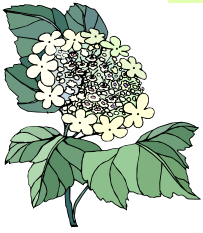


# 野田小だより

学校教育目標

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子

平成27年 6月 1日



## 6月 夢

株立ちの櫨がつくる木陰に、涼しさを感じる6月になりました。全校での田植え、1・2年生のサツマイモ、4年のクワイ、6年のサトイモの植え付けと、保護者・地域の皆様のご協力をいただき本年度の栽培活動が始まるなど、本年度の教育活動が計画どおり進み始めました。

さて、5月24日（日）に、春日部市青年会議所が主催する講演会に行ってきました。

講師は、昨年度の卒業式の式辞で取り上げた「NASAより宇宙に近い町工場」の著者の植松勉さんです。植松さんの講演は、その概要についてはYou-Tubeで視聴しましたし、書籍やブログで見方・考え方には触れてきましたが、生の講演をなんとか聞いてみたいと思っていたところ、運よくその機会が巡ってきたわけです。

講演は「夢を諦めないことの大切さ」という演題で、氏の生い立ちから現在まで、たっぷり90分間お話いただきました。（※この時点で、私の小さな夢の一つを叶えることができました。春日部青年会議所の皆さんに感謝です。）

植松氏の講演が人気なのは、大人も子供も「夢」をもち難い時代であっても、夢をあきらめないことの大切さを説いているからなのでしょう。実際、将来なりたい職業はすぐに答えられても、何のためにその職業に就きたいのかは曖昧なのではないでしょうか。

例えば、「医者」になるのは「手段」であって「目的」ではないそうです。逆に、「体の弱い人を助けたい」という「目的」なら、それは「医者」だけでなく「介護士」でも「薬剤師」でも可能ですし、「夢」は広がります。

私の小さな夢の一つは叶いました。そして野田小学校が「あふれる笑顔 光る汗」となるのも私の夢の一つです。

校長 三澤 仁生



日本語研修センター来校



植松勉氏講演会



1・2年生のイモの植え付け



全校田植え